

第149回神奈川大学日本常民文化研究所研究会



# 日中における無形文化財と 法規制の初歩的研究

李 干 氏

山東工芸美術学院人文芸術学院 講師

神奈川大学日本常民文化研究所 客員研究員

2026年6月5日(金) 15:30~17:00 【開場:15:10】

参加無料

開催形式

対 面: 横浜キャンパス 9号館12室

オンライン: Zoomミーティング

※ 対面にて参加の場合は申込不要

オンライン参加 申込フォーム

申込み後、IDと  
パスコードが自  
動返信メールに  
て送信されます。



# 日中における無形文化財と 法規制の初歩的研究

『中華人民共和国非物質文化遺産法』は2011年に制定・発効されて以来、中国の非物質文化遺産（無形文化財）保護を法治化・科学化の軌道に乗せ、国家と国民の無形文化財に対する認識を深め、一定の成果を上げてきた。

しかし無形文化財保護の実務において、一部の無形文化財や民俗が法規制と抵触したり、法令の連携や法令間の効力関係に不備が生じたりする諸問題が顕在化している。本研究は花火関連の無形文化財と民俗を対象とし、日中両国の関連事例を比較した上で、両国における関連法規制の制定論理と運用手法を整理・分析し、今後の課題と展望を提言する。